

NHK 「BK大感謝祭2024」

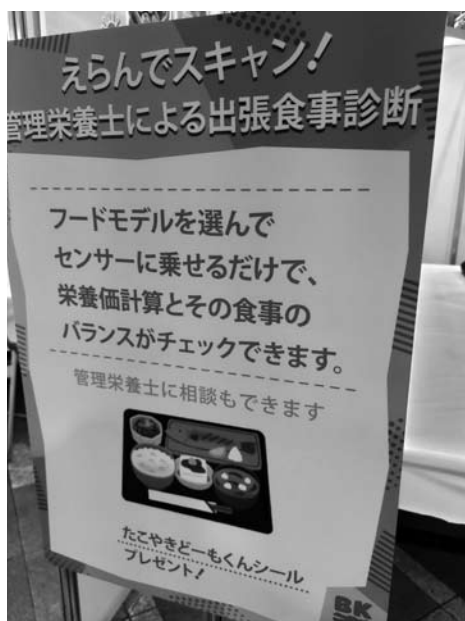
BK大感謝祭2024が令和6年11月2日(土)・3日(日)の二日間にわたってNHK大阪放送局に於いて開催されました。10月から放送されている朝ドラ「おむすび」に関連した様々な模様をお知らせするイベントでした。「おむすび」は食と栄養に関心を持ったヒロインが“栄養士”を目指し、栄養士としての日々を送ることになるという設定の物語です。

館内は朝ドラのセットの公開や衣装展示、トークショー、Eテレでおなじみの子ども番組のキャラクターショーなどが行われ終始大変賑やかでした。

(公社)大阪府栄養士会は体験ブースの「えらんでスキャン!管理栄養士による出張食事診断」を担当しました。

来館された方々に、食べることに興味を持ってもらうため「あなたは昨日の夕食に何を食べましたか?」「日頃どんな食事をしていますか?」とお尋ねし、「食育SATシステム」を用いて栄養・食生活診断を行いました。

「食育SATシステム」は専用のフードモデルをトレイにのせて測定機器に置くと、食事バランスの判定が5点満点中の「☆」の数で表示され、またエネルギーやたんぱく質、脂質、食物繊維、野菜量なども表示されます。大感謝祭のイベントを楽しみにやってこられた方々をお誘いすると、興味深そうに机に並んだフードモデルを手に取り、次々とトレイにのせて測定機器で判定を受ける方が後を絶ちませんでした。参加者は、こんな器械があるんやな、普段から気をつけて食べているつもりだけどさらにバランスについてよく分かった、注意してもらったことを気をつけよう、健康診断で気になっていたことが聞いて良かったなどと熱心に話を聞いていました。1日目は雨天の中295名、2日目は407名の幼児から高齢者まで幅広い年代の方々が体験され、食事診断の結果をもとに



5人の管理栄養士が全員に食事アドバイスをを行いました。また大手前大学の教員と、5人の学生さんがフードモデルを並べたり、パソコンに入力し結果票を印刷したりする作業を行い、フードモデルを選ぶところでは的確なアドバイスなどもしてくれました。

ドラマ制作に関わっている方も来られて、普段の栄養士の仕事ぶりなどについてのリサーチ(?)をされていて、やはり様々な知識を得てドラマ作りをされているのだと感じました。

このようなイベントを通して広く府民のみなさんに管理栄養士・栄養士の働きを知っていただき、健康増進に協力できるような努めていきたいと思えます。

(文責 地活 山崎綾子)